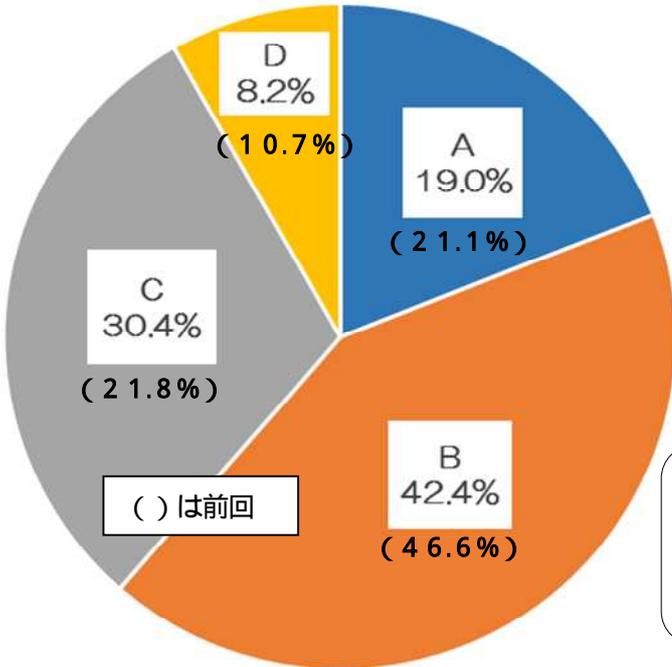


## ユニバーサルデザインの認知度調査を行いました！

令和元年10月3日から17日まで職員を対象にアンケートを実施いたしました。

Q ユニバーサルデザインについてどの程度知っていますか。



- A 言葉を知っており、具体的な取組事例なども知っている
- B 言葉を聞いたことがあり、考え方や意味を知っている
- C 言葉を聞いたことがあるが、考え方や意味は知らない
- D 言葉自体を知らない(このアンケートで初めて知った)

ユニバーサルデザインという言葉を知ったことがある人が、前回の調査では89.5%であったが、今回は、91.8%に増えました。しかし、考え方や意味を知らない人の割合も増えており、内容の普及が必要ということが分かりました。

相模原市ユニバーサルデザイン基本指針 URL <http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/seido/1004405.html>

### ユニバーサルデザイン取組事例

「相模原市ユニバーサルデザイン基本指針」では、すべての人々にやさしいまちづくりを進めるため環境整備に努めることとしています。今回は利用者に配慮した本市の取組事例について紹介します。



拡大図



博物館常設展示の「復元住居」は入口の段差部分を取り外して、車椅子のまま見学ができるようになっています。

### ユニバーサルデザインとは？

バリアフリーは、障害によりもたらされるバリア（障壁）に対処するとの考え方であるのに対し、**ユニバーサルデザイン**はあらかじめ、障害の有無、年齢、性別、人種等に関わらず多様な人々が利用しやすいよう都市や生活環境をデザインする考え方。

### 第4期市地域福祉計画における位置づけについて

現在、令和2年度を始期とする第4期市地域福祉計画を策定しておりますが、この計画では、施策の方向性の1つに「あらゆる分野でユニバーサルデザインの考え方に基づいた取組を進めます。」を位置付けており、これまで以上に、ユニバーサルデザインの推進に取組む必要があります。

ユニバーサルデザインの考え方が更に浸透するよう、今後も、ユニバーサルデザイン通信を通じて、情報発信してまいります。